

Q 配管高さに合わせて吊バンドを配置したい

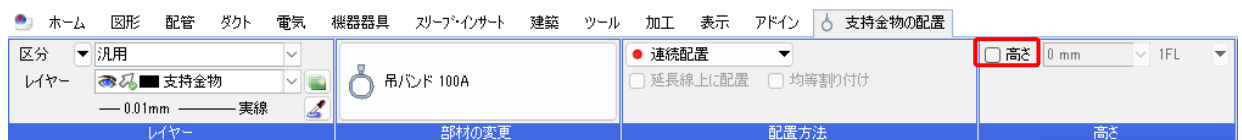
A1 [高さ]のチェックを外して配置します

A2 [標準・耐震支持]で配置します

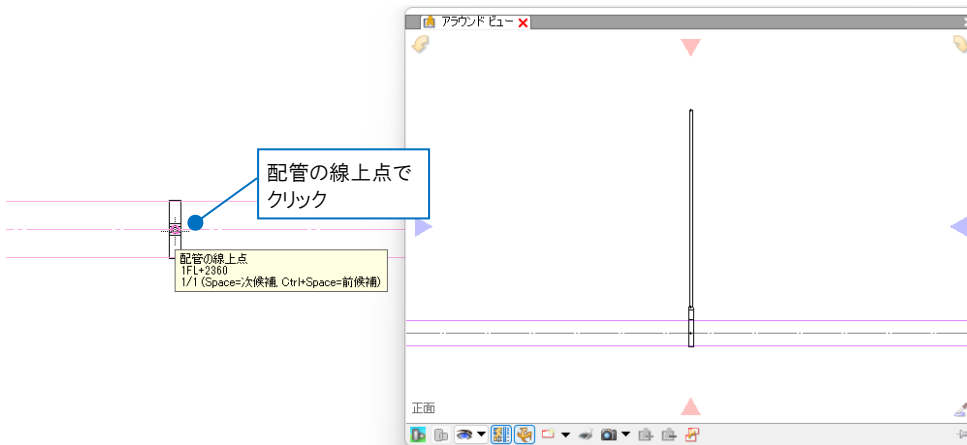
[機器器具]タブ-[支持金物]から配管に吊バンドを配置する場合、[高さ]のチェックを外すと、配管高さに合わせて挿入できます。[機器器具]タブ-[標準・耐震支持]から配置すると自動で配管高さに合わせて挿入されます。

▼A1 [高さ]のチェックを外して配置します

- 1 [機器器具]タブ-[支持金物]から配管サイズと一致した吊バンドを選択します。
リボンで[高さ]のチェックを外します。



- 2 配管と向きを合わせ、[配管の線上点]でクリックします。

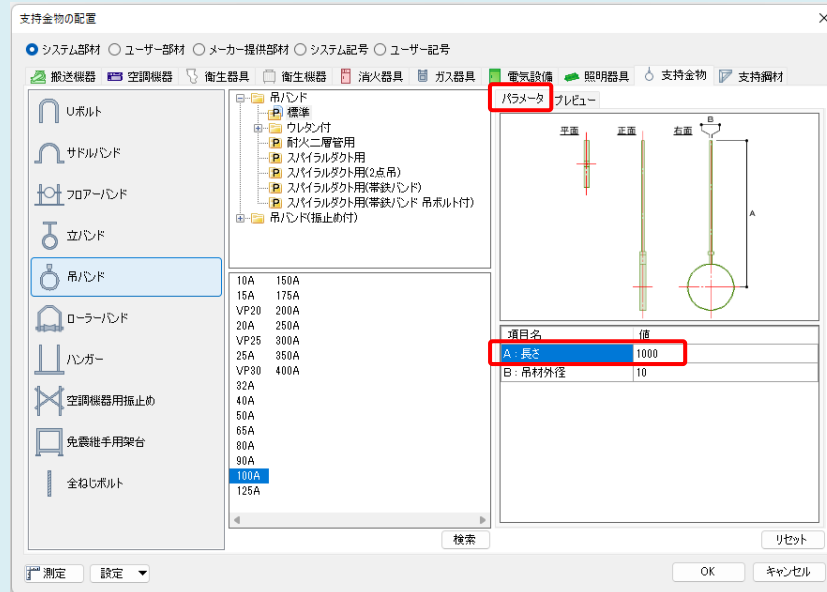


●補足説明

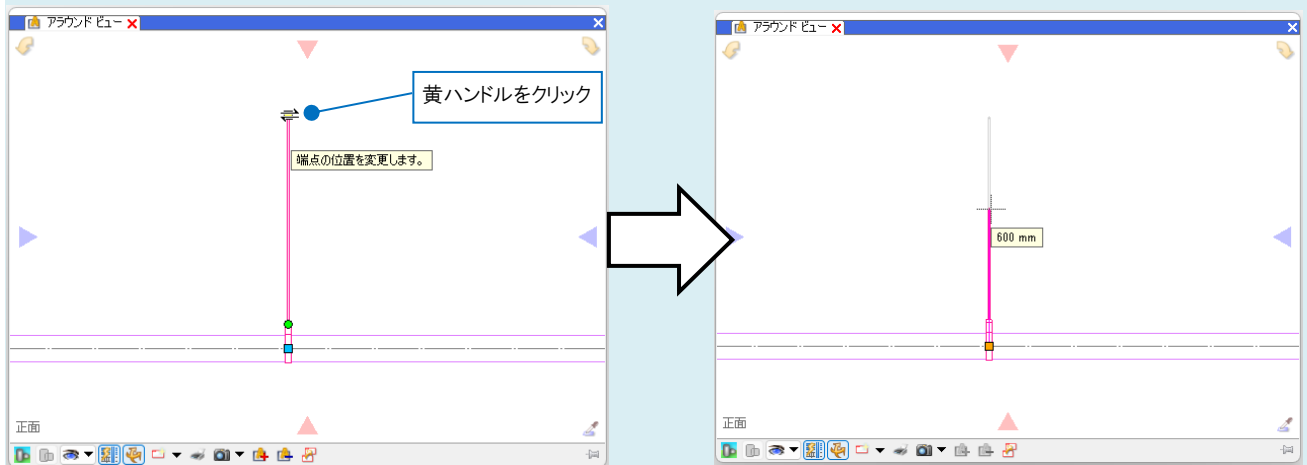
配置時にコンテキストメニューから矢印をクリックして回転できます。

●補足説明

ボルトの長さは配置時に[パラメータ]タブで変更できます。



配置後に変更する場合は、断面ビューから吊バンドを選択し、表示される黄ハンドルをクリックして変更します。

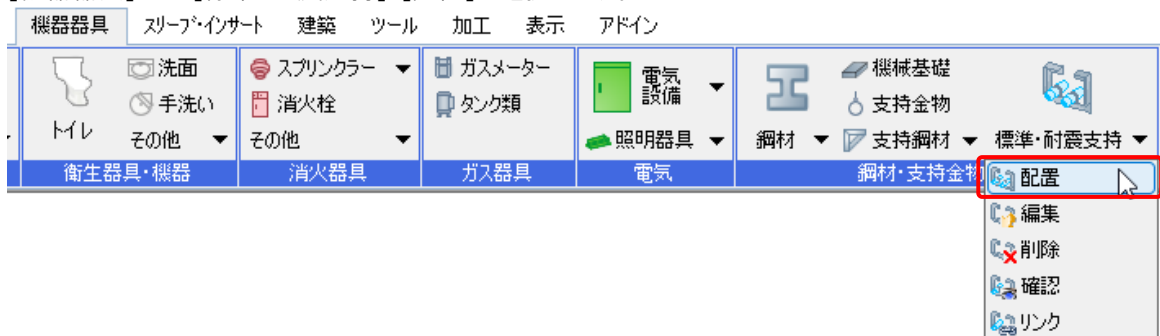


コンテキストメニューの[部材の編集]からも変更が可能です。

▼A2 [標準・耐震支持]で配置します

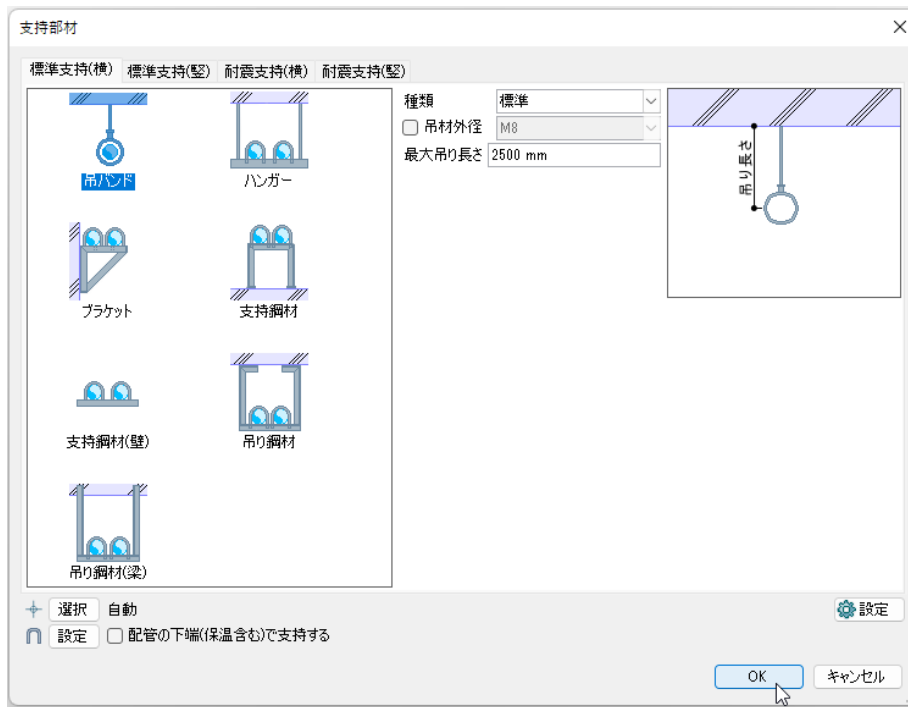
[機器器具]タブ-[標準・耐震支持]-[配置]を選択します。

1



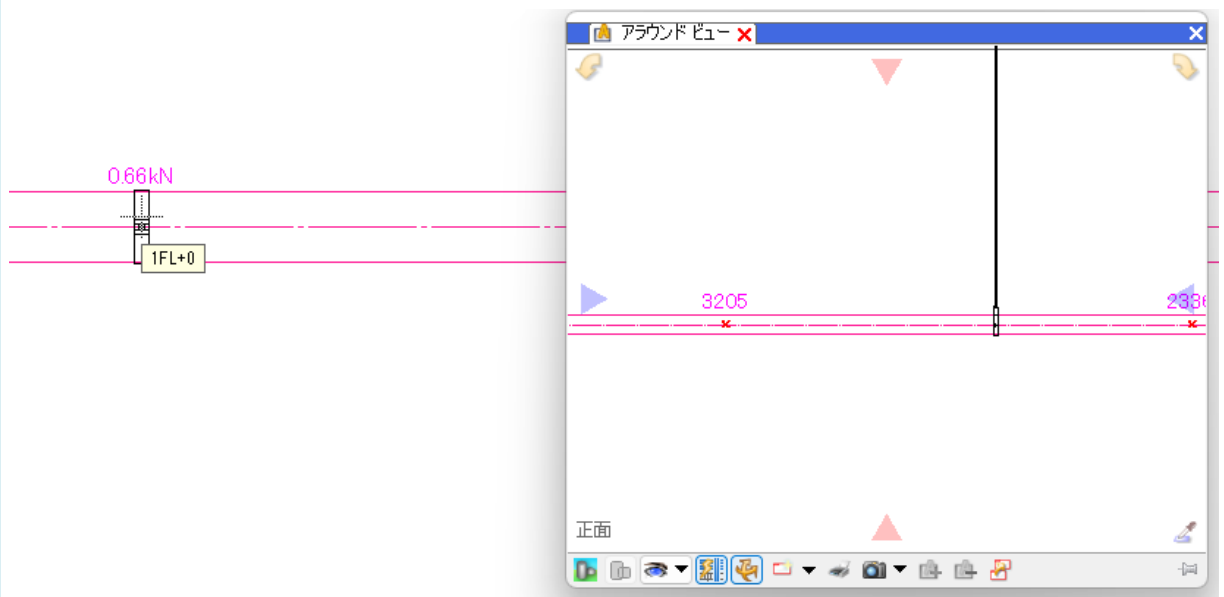
2

[支持部材]ダイアログで[標準支持(横)]タブ-[吊バンド]を選択します。



3

挿入する配管を選択して[確定]します。配置位置でクリックすると、配管高さに合わせて挿入できます。



●補足説明

[標準・耐震支持]コマンドについて、詳しい設定や操作方法是テクニカルガイド「[標準・耐震支持](#)」をご参照ください。